

## 令和7年度企画提案型協働事業 公開審査会(最終審査)評価表

No.	3	事業名	年中、年長カラダづくりプロジェクト	委員名	
◆の各項目に○(妥当)または△(改善が必要)を記入してください。					○か△
評価項目	①課題把握の的確性				—
	◆地域社会が抱える課題としての的確に捉えている事業か。				
	◆地域や市民のニーズが高い事業か。				
	②協働の効果				—
	◆協働の役割分担が明確で、相乗効果が見込める事業か。				
	◆協働することによって単独で実施するよりも、効果的で質の高いサービスを提供できる事業か。				
	③事業の目的・内容・効果				—
	◆事業の目的や内容が具体的で明確か。				
	◆事業の実施により期待できる効果は明確か。				
	◆提案者の持つ特性を十分に活かし、また独創的な事業か。				
	◆市の事業としてふさわしいか。				
	④事業計画・実施体制				—
	◆事業計画は明確で具体的なものか。				
	◆事業の実施体制(安定した財政基盤や人材などの体力、スキル等)は十分か。				
⑤実施方法・積算根拠				—	
◆課題解決に向けた有効な手法が盛り込まれたものか。					
◆事業経費の積算根拠は適正であり妥当なものか。					
事業化 ※事業化については「適」または「否」を選び、事業化にあたっての総合意見をご記入ください。					適 ・ 否
総合意見		緑色のふせん(1枚につき1意見)に記入し、こちらに貼ってください。			

## 令和7年度企画提案型協働事業 公開審査会(最終審査)評価表

No.	4	事業名	虐待予防事業「子育てを学ぼう！乳幼児期から始める子ども心のコーチング」	委員名	
◆の各項目に○(妥当)または△(改善が必要)を記入してください。					
評価項目	①課題把握の的確性				○か△
	◆地域社会が抱える課題としての的確に捉えている事業か。				
	◆地域や市民のニーズが高い事業か。				
	②協働の効果				—
	◆協働の役割分担が明確で、相乗効果が見込める事業か。				
	◆協働することによって単独で実施するよりも、効果的で質の高いサービスを提供できる事業か。				
	③事業の目的・内容・効果				—
	◆事業の目的や内容が具体的で明確か。				
	◆事業の実施により期待できる効果は明確か。				
	◆提案者の持つ特性を十分に活かし、また独創的な事業か。				
	◆市の事業としてふさわしいか。				
	④事業計画・実施体制				—
	◆事業計画は明確で具体的なものか。				
	◆事業の実施体制(安定した財政基盤や人材などの体力、スキル等)は十分か。				
	⑤実施方法・積算根拠				—
◆課題解決に向けた有効な手法が盛り込まれたものか。					
◆事業経費の積算根拠は適正であり妥当なものか。					
事業化 ※事業化については「適」または「否」を選び、事業化にあたっての総合意見をご記入ください。					適 ・ 否
総合意見		水色のふせん(1枚につき1意見)に記入し、こちらに貼ってください。			

## 令和7年度企画提案型協働事業 公開審査会(最終審査)評価表

No.	5	事業名	市民参加で守る別所谷津公園の谷津の生態系	委員名	
◆の各項目に○(妥当)または△(改善が必要)を記入してください。					○か△
評価項目	①課題把握の的確性				—
	◆地域社会が抱える課題としての的確に捉えている事業か。				
	◆地域や市民のニーズが高い事業か。				
	②協働の効果				—
	◆協働の役割分担が明確で、相乗効果が見込める事業か。				
	◆協働することによって単独で実施するよりも、効果的で質の高いサービスを提供できる事業か。				
	③事業の目的・内容・効果				—
	◆事業の目的や内容が具体的で明確か。				
	◆事業の実施により期待できる効果は明確か。				
	◆提案者の持つ特性を十分に活かし、また独創的な事業か。				
	◆市の事業としてふさわしいか。				
	④事業計画・実施体制				—
	◆事業計画は明確で具体的なものか。				
	◆事業の実施体制(安定した財政基盤や人材などの体力、スキル等)は十分か。				
	⑤実施方法・積算根拠				—
◆課題解決に向けた有効な手法が盛り込まれたものか。					
◆事業経費の積算根拠は適正であり妥当なものか。					
事業化 ※事業化については「適」または「否」を選び、事業化にあたっての総合意見をご記入ください。					適 ・ 否
総合意見		ピンク色のふせん(1枚につき1意見)に記入し、こちらに貼ってください。			

## 令和7年度企画提案型協働事業 公開審査会(最終審査)評価表

No.	6	事業名	竹袋調整池と周辺地域の維持管理事業	委員名	
◆の各項目に○(妥当)または△(改善が必要)を記入してください。					○か△
評価項目	①課題把握の的確性				—
	◆地域社会が抱える課題としての的確に捉えている事業か。				
	◆地域や市民のニーズが高い事業か。				
	②協働の効果				—
	◆協働の役割分担が明確で、相乗効果が見込める事業か。				
	◆協働することによって単独で実施するよりも、効果的で質の高いサービスを提供できる事業か。				
	③事業の目的・内容・効果				—
	◆事業の目的や内容が具体的で明確か。				
	◆事業の実施により期待できる効果は明確か。				
	◆提案者の持つ特性を十分に活かし、また独創的な事業か。				
	◆市の事業としてふさわしいか。				
	④事業計画・実施体制				—
	◆事業計画は明確で具体的なものか。				
	◆事業の実施体制(安定した財政基盤や人材などの体力、スキル等)は十分か。				
	⑤実施方法・積算根拠				—
◆課題解決に向けた有効な手法が盛り込まれたものか。					
◆事業経費の積算根拠は適正であり妥当なものか。					
事業化 ※事業化については「適」または「否」を選び、事業化にあたっての総合意見をご記入ください。					適 ・ 否
総合意見		緑色のふせん(1枚につき1意見)に記入し、こちらに貼ってください。			

## 令和7年度企画提案型協働事業 公開審査会(最終審査)評価表

No.	7	事業名	グリーンカーテン大作戦「CO2を減らそう！ストップ温暖化大作戦！」	委員名	
◆の各項目に○(妥当)または△(改善が必要)を記入してください。					
評価項目	①課題把握の的確性				—
	◆地域社会が抱える課題としての的確に捉えている事業か。				
	◆地域や市民のニーズが高い事業か。				
	②協働の効果				—
	◆協働の役割分担が明確で、相乗効果が見込める事業か。				
	◆協働することによって単独で実施するよりも、効果的で質の高いサービスを提供できる事業か。				
	③事業の目的・内容・効果				—
	◆事業の目的や内容が具体的で明確か。				
	◆事業の実施により期待できる効果は明確か。				
	◆提案者の持つ特性を十分に活かし、また独創的な事業か。				
	◆市の事業としてふさわしいか。				
	④事業計画・実施体制				—
	◆事業計画は明確で具体的なものか。				
	◆事業の実施体制(安定した財政基盤や人材などの体力、スキル等)は十分か。				
	⑤実施方法・積算根拠				—
◆課題解決に向けた有効な手法が盛り込まれたものか。					
◆事業経費の積算根拠は適正であり妥当なものか。					
事業化 ※事業化については「適」または「否」を選び、事業化にあたっての総合意見をご記入ください。					適 ・ 否
総合意見		水色のふせん(1枚につき1意見)に記入し、こちらに貼ってください。			

## 令和7年度企画提案型協働事業 公開審査会(最終審査)評価表

No.	8	事業名	里山の水循環と生物多様性の保全及び地域活性化のための官民連携事業	委員名	
◆の各項目に○(妥当)または△(改善が必要)を記入してください。					
評価項目	①課題把握の的確性				○か△
	◆地域社会が抱える課題としての的確に捉えている事業か。				
	◆地域や市民のニーズが高い事業か。				
	②協働の効果				—
	◆協働の役割分担が明確で、相乗効果が見込める事業か。				
	◆協働することによって単独で実施するよりも、効果的で質の高いサービスを提供できる事業か。				
	③事業の目的・内容・効果				—
	◆事業の目的や内容が具体的で明確か。				
	◆事業の実施により期待できる効果は明確か。				
	◆提案者の持つ特性を十分に活かし、また独創的な事業か。				
	◆市の事業としてふさわしいか。				
	④事業計画・実施体制				—
	◆事業計画は明確で具体的なものか。				
	◆事業の実施体制(安定した財政基盤や人材などの体力、スキル等)は十分か。				
	⑤実施方法・積算根拠				—
◆課題解決に向けた有効な手法が盛り込まれたものか。					
◆事業経費の積算根拠は適正であり妥当なものか。					
事業化 ※事業化については「適」または「否」を選び、事業化にあたっての総合意見をご記入ください。					適 ・ 否
総合意見		ピンク色のふせん(1枚につき1意見)に記入し、こちらに貼ってください。			

## 令和7年度企画提案型協働事業 公開審査会(最終審査)評価表

No.	9	事業名	#私たちの保健室～みんなで繋がり合える印西市を目指して～	委員名		
◆の各項目に○(妥当)または△(改善が必要)を記入してください。						○か△
評価項目	①課題把握の的確性					—
	◆地域社会が抱える課題としての的確に捉えている事業か。					
	◆地域や市民のニーズが高い事業か。					
	②協働の効果					—
	◆協働の役割分担が明確で、相乗効果が見込める事業か。					
	◆協働することによって単独で実施するよりも、効果的で質の高いサービスを提供できる事業か。					
	③事業の目的・内容・効果					—
	◆事業の目的や内容が具体的で明確か。					
	◆事業の実施により期待できる効果は明確か。					
	◆提案者の持つ特性を十分に活かし、また独創的な事業か。					
	◆市の事業としてふさわしいか。					
	④事業計画・実施体制					—
	◆事業計画は明確で具体的なものか。					
	◆事業の実施体制(安定した財政基盤や人材などの体力、スキル等)は十分か。					
	⑤実施方法・積算根拠					—
◆課題解決に向けた有効な手法が盛り込まれたものか。						
◆事業経費の積算根拠は適正であり妥当なものか。						
事業化 ※事業化については「適」または「否」を選び、事業化にあたっての総合意見をご記入ください。					適 ・ 否	
総合意見		黄色のふせん(1枚につき1意見)に記入し、こちらに貼ってください。				